

## ちくしのクリップ

1/16

## 生産者を身近に感じて 交流を続けて30年

市内の女性農業者と消費者がふれあうことで、命と食と農の結びつきを身近に感じ、地域の食文化を伝えていくことを目的に開催されている「農業女性と消費者のつどい」がカミーリヤで開催され、筑紫野市農業女性グループ協議会5団体と市民28人が参加しました。

協議会の皆さんが収穫した地元産の野菜を持ち寄り、素材の味を生かした料理11種類を一緒に作り、味わ



紅白のだんごで「だんご汁」をつくる参加者

食と農を考える 第30回農業女性と消費者のつどい  
いました。

今回は30回目のお祝いにちなんで、赤飯や紅白の彩りの料理が並びました。

意見交換では、協議会から料理や農産物の紹介があり、参加者からは「皆さんが丹精込めてつくられたものをおいしくいただきました」といった感想がありました。



ありのままをいただく。素材を生かした料理の数々

2/1

## 迅速な人命救助で表彰される

## 宇城広域連合消防本部が中村 一さんを表彰

宇城広域連合消防本部（熊本県宇土市）の表彰状授与式において、市内針摺西在住の中村 一さんが住民協力者表彰として表彰状を授与されました。

中村さんは、1月に宇城市で車両火災を発生し、消防署、警察署への連絡をするとともに、車両の中にいた人を安全な場所に避難させ、被害を最小限に抑えました。

表彰状を受け取った中村さんは「夢中で行動しましたが、助けることができてよかったです」と話していました。



表彰状を受け取る中村さん

1/20

## 文化財を地域で守る

## 第65回文化財防火デーに伴う防火訓練

1月26日の文化財防火デーに合わせ、武蔵寺（市内武蔵）の本堂から出火したという想定で消火訓練が行われました。二日市消防後援会の皆さんによる初期消火訓練の後、通報を受けた筑紫野消防署と消防団が消防車で駆けつけ、見事な連携で消火活動が行われました。

住職の井上 隆照さんは「迅速な消火活動に感銘を受け、大切な文化財を後世に継承していく使命と責任をさらに自覚しました」と話していました。



一斉に放水する消防隊員